

横須賀美術館企画展

「自然と美術の標本展」の開催について

- 1 展覧会名 自然と美術の標本展
—「モノ」を「みる」からはじまる冒険
- 2 会 期 平成 28 年 7 月 2 日 (土) ~ 8 月 21 日 (日)
*休館日 7 月 4 日 (月)、8 月 1 日 (月)
- 3 主 催 横須賀美術館
- 4 協 力 横須賀市自然・人文博物館
- 5 観 覧 料 一般 800 (640) 円 / 高大 65 歳以上 600 (480) 円 / 中学生以下無料

6 概 要

あらゆる情報が、スマートフォンやタブレットで瞬時に得られるようになった現在、ミュージアムでしか得られない「モノ」を「みる」ことの意味をいまいちど考えてみる展覧会です。

横須賀市自然・人文博物館の協力のもと、実際の「標本」と、アーティストの手から生まれた美術作品としての「標本」を併せて展示します。

7 関連事業

- (1) トークショー『こうぶつしゅみ鉱物趣味クロニクル』
7 月 9 日 (土) 11 時 - 12 時
講師：こうぶつ鉱物アソビ・フジイ キョウコ (出品作家)
- (2) ワークショップ『プラモデルのパーツであたらしい昆虫をつくろう!』
7 月 10 日 (日) 10 時 - 17 時
講師：はしものりひさ橋本典久 (出品作家)、うちふねとしき内船俊樹 (横須賀市自然・人文博物館学芸員)
- (3) ワークショップ『手のなかのかたち』
7 月 17 日 (日) 14 時 - 16 時
講師：はらだかなめ原田 要 (出品作家)
- (4) トークショー『げんじゅうさいしゅうたんけんたん幻獣採集探検譚』
8 月 11 日 (木・祝) 14 時 - 16 時
講師：えもとはじめ江本 創 (出品作家)
- (5) 学芸員によるギャラリートーク
7 月 23 日 (土) 14 時 - (大人向け)
7 月 30 日 (土) 11 時 - 12 時 (親子向け)



鉱物アソビ・フジイ キョウコ「鉱物見タテ図鑑」
表紙写真 / 大沼ジョージ撮影
スペースシャワーネットワーク、2011



画材ラボ PIGMENT



山本彌 (シメジ) 2013



原田要 (絵画の庭・雲傘花) 2015

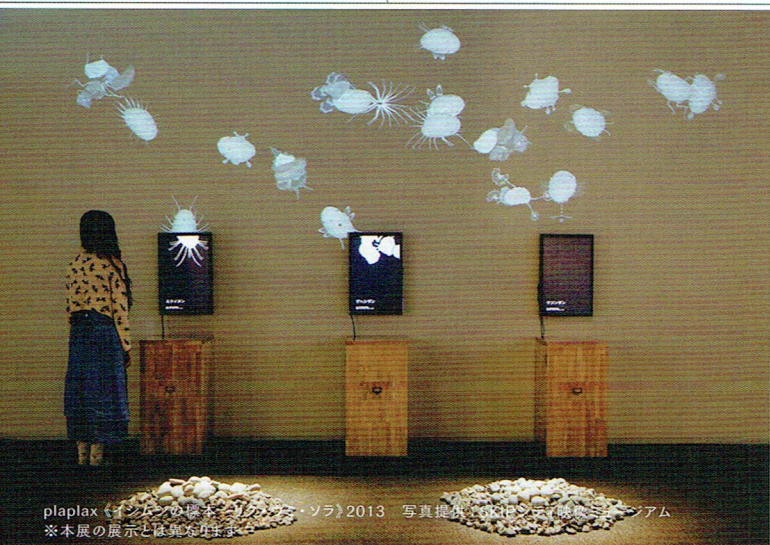
なぜか気になる?! 鉱物、昆虫、動植物の標本と現代アート

自然と美術の 標本展

—「モノ」を「みる」からはじまる冒険



江本創 (Panax alraune) 2014



plaplax (インテラティブ・オブ・ソラ) 2013 写真提供: 橋本典久 / 橋本典久
※本展の展示とは異なる写真です



橋本典久+scope (超高解像度人間大昆虫写真[life-size]) 展示風景

出品 江本創 / 鉱物アソビ・フジイ キョウコ / 橋本典久 / 原田要 / 画材ラボ PIGMENT / plaplax / 山本彌

開館時間: 10時~18時 休館日: 7月4日(月)・8月1日(月)
観覧料: 一般800(640)円、高大生・65歳以上600(480)円、中学生以下無料

* ()内は20名以上の団体料金および前売り料金(前売りは7月1日まで)
* 前売り券は美術館受付、横須賀芸術劇場チケットセンター(横須賀芸術劇場1階、横須賀中央駅モアーズシティ1階)でお求めになれます
* 市内在住在学の高校生は無料 * 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添1名様は無料

主催: 横須賀美術館 協力: 横須賀市自然・人文博物館

お問い合わせ 〒239-0813 横須賀市鴨居4-1 TEL.046-845-1211(代表)
ホームページ <http://www.yokosuka-moa.jp/> モバイルサイト <http://mobile.yokosuka-moa.jp/>
Twitter https://twitter.com/yokosuka_moa/ Facebook <https://www.facebook.com/yokosukamoa/>

2016 

7/2(土) - 8/21(日)

中学生以下は無料

横須賀美術館
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

なぜか気になる?! 鉱物、昆虫、動植物の標本と現代アート

自然と美術の標本展

—「モノ」を「みる」からはじまる冒険



展

あらゆる情報が、スマートフォンやタブレットを通して瞬時に得られるようになったいま、学術的資料として「モノ」を展示し、来館者へさまざまな体験を提供するミュージアムの存在意義が問われています。

本展は、現代作家の美術作品と博物館が収蔵する資料を併せて展示し、ミュージアムでしか得られない「モノ」を「みる」ことの意味をいまいちど考えてみる展覧会です。美術における重要なテーマのひとつであり、モチーフとしても取り上げられることのできる自然は、博物館においても重要な研究領域のひとつです。今回は、自然をテーマに、標本や自然を題材にする現代作家の江本創、鉱物アソビ・フジイ キョウコ、橋本典久、原田要、plaplast、山本彌の作品と、横須賀市自然・人文博物館が所蔵する岩石や昆虫、植物などの標本、そして伝統的な画材製法を後世に継承する画材ラボ PIGMENT が所蔵する希少性の高い画材等をまとめてご紹介していきます。

さまざまな場が急速にボーダーレス化するなか、美術館と博物館という境界を越え、「モノ」を「みる」という純粋な行為に身を投じてみてはどうでしょう。そこには、子どもの頃に経験した、新たな発見やひらめき、そして、喜びや楽しさがあるはず。加えて、その経験は、常識や既成概念といった枠に囚われない、柔軟で自由な知の冒険のはじまりとなるものです。本展をきっかけに、ひとりひとりに新しい世界が開けていくことを願います。

トークショー * 詳細はHPをご覧ください。

鉱物アソビ・フジイ キョウコ トークショー 「鉱物趣味クロニクル」

日時：7月9日(土) 11時～12時
場所：横須賀美術館ワークショップ室
定員：70名(先着)申込不要。当日直接会場へ。

江本創 トークショー 「幻獣採集探検譚」

日時：8月11日(祝・木) 14時～16時
場所：横須賀美術館ワークショップ室
定員：70名(先着)申込不要。当日直接会場へ。

ワークショップ

「プラモデルのパーツであたらしい昆虫をつくらう！」

出品作家の橋本典久さんとともに既存のプラモデルをつかって新種の昆虫をつくれます。横須賀市自然・人文博物館の学芸員のナビゲートで観音崎公園で昆虫を採集・観察もできる盛りだくさんのワークショップです。※事前申込制。

日時：7月10日(日) 10時～17時
場所：横須賀美術館ワークショップ室
講師：橋本典久(出品作家)

内船俊樹(横須賀市自然・人文博物館学芸員)
定員：小・中学生15名
参加費：1人300円+「自然と美術の標本展」観覧券
※観覧券をお買い求めください。ただし、中学生以下、市内在住・在学の高校生は観覧料無料です。
申込締切：6月26日(日)

「手のなかのかたち」

手をグーにしたとき、私たちの手のなかはどんな大きさや形になっているのでしょうか。普段は見ることができない手のなかを型取り、思い思いのかたちにしていきます。存在しないものを生み出していく、不思議なワークショップです。※事前申込制。

日時：7月17日(日) 14時～16時
場所：横須賀美術館ワークショップ室
講師：原田要(出品作家)
定員：年少児から中学生まで20名
参加費：子ども1人300円
申込締切：7月3日(日)

ワークショップ・親子向けギャラリートークへの申込方法

参加希望の方は、希望するイベント名、人数、代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を明記の上、はがきまたはEメール (art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp) で宛名もしくは件名に「標本展」係と明記し、お申し込み下さい(1通で4名まで。ただし、子どもに保護者が同伴する場合は、1人の子どもに対して保護者1人まで。) 応募多数の場合は抽選。申込み締切り後に、抽選の結果等お知らせいたします。

託児サービス

7月26日(火)・8月5日(金)の13:30～16:00、および8月7日(日)のワークショップ開催時に託児サービスを実施します(定員5名、事前申込制、対象は1歳～未就学児)。利用日・保護者の氏名・住所・電話番号・託児を希望するお子さまの人数・年齢・性別をご記入の上、ハガキかEメール (art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp) でお申込みください。締切りは各実施日の2週間前まで。定員に達した場合は抽選。詳細は利用決定後にご案内します。

同時開催

- ・所蔵品展 特集：川田祐子 千年の翠
- ・谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展
- 「小さきものを惹く」
- 7月9日(土)～9月25日(日)
- 所蔵作品の人気投票実施中!ぜひご参加ください。
- 平成29年度第1期所蔵品展(H29年4/15(土)～7/9(日))にて、「みんなが選んだ横須賀美術館ベストセレクション」のテーマのもと、みなさまが選んだ人気作品を展示します。

予告
女性を描く クールペ、ルノワールからマティスまで
9月3日(土)～10月23日(日)

アクセス

- 電車をご利用の場合
①京浜急行「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行きバスで「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」下車徒歩2分
- ②京浜急行「浦賀」駅から観音崎行きバスで終点「観音崎」下車徒歩5分
- お車をご利用の場合
①横浜横須賀道路馬堀海岸 I.C. から約 3km
- ②駐車場(120台):最初の1時間310円、以降150円/30分、上限1,510円/日(展覧会ご観覧の方は1時間無料)無休

横須賀美術館
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

〒239-0813 横須賀市鴨居4丁目1番地
TEL:046-845-1211(代表)
ホームページ <http://www.yokosuka-moa.jp/>
モバイルサイト <http://mobile.yokosuka-moa.jp/>

学芸員によるギャラリートーク

1.大人向け
日時：7月23日(土)14時～
*申込み不要、直接会場(1階展示室)にお越し下さい。
参加には観覧券が必要です。

2.親子向け
日時：7月30日(土)11～12時
子どもと一緒に楽しく展覧会をめぐる。ご家族でご参加ください。
対象：5歳から小学4年生の子どもとその保護者
定員：5組
*参加無料、事前申込制(7月18日(月)必着)。
ただし、保護者の方は観覧券が必要です。

児童図書館連携イベント

ことばあそび絵本ライブ「むしや草花…身近な自然」
※サイン会実施

日時：7月30日(土)14時～16時
場所：横須賀市立児童図書館
出演：平田昌広・平田景夫妻(絵本作家)

図書館で…わくわく「ムシ」探検

日時：8月3日(水)14時～16時
場所：横須賀市立児童図書館
講師：横須賀市自然・人文博物館学芸員

児童図書館発行ブックリスト
『どの本読もうかな?第94号「身近な自然をよもう!」の
配布および関連絵本・図鑑100冊の企画展示
配布：7月2日(土)～

配布場所：横須賀市立中央・児童・北・南図書館、横須賀美術館、
田浦・逸見・衣笠・大津・浦賀・北下浦・武山・西・長井コミュニティ
センター図書室、生涯学習センター図書室
展示：7月2日(土)～8月21日(日)
場所：横須賀市立児童・北・南図書館

